

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス がじゅまるの森		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 15日		～ 2025年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		～ 2024年 12月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数) 13名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 5日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員全員でミーティングを行い、利用者に合わせた個別支援計画の作成と実施。	支援会議を実施し、課題が適切かどうかを常に話し合い記録しています。保護者の方へ面談や送迎時に子どもたちの様子をお伝えし、困りごとなどについてお答えしています。個別支援計画には保護者のニーズや困りごとを丁寧にお聞きし、反映させています。	家庭や学校、地域とも連携を図りながら、今後もよりよい支援を行うよう努めていきます。また、職員のスキルアップのための研修の充実などをより一層強化していきます。
2	柔軟なプログラム設定。	放課後等デイサービスガイドラインに沿ったプログラムを行い、5領域を偏ることなく支援プログラムに組み込んでいます。室内活動のみならず戸外活動を取り入れるなど様々な活動を取り入れています。	発達状況に合わせて対応できるよう職員のスキルを上げていきます。子どもたちの活動の幅を広げていきます。
3	地域社会への参加	地域との交流の場を設けています。福祉フェスタの参加や公共施設の利用などを行っています。	今後も地域との関わりを深めていけるプログラムを取り入れていきます。社会で子どもたちがのびのびと成長できる場や場面をたくさん提供していきます。その中で、コミュニケーションを図り、人との関わりを増やします。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	安全計画、災害時等の対応マニュアル等の報告	契約開始時には保護者の方へ、安全計画や災害時の対応については説明をしています。修正や改善を行った場合のお伝えが不十分な点があります。	契約時以外にも面談や送迎時などに安全計画や災害時の対応などが変更になった場合は、速やかに報告を行います。安心・安全に過ごせる場所の提供を行っていくよう努めていきます。
2	専門職の不足	児童指導員や保育士の配置はあるが、療法士（言語聴覚士、作業療法士、理学療法士）または心理士の配置がないため、専門的な知識が不足しています。	専門職員を配置し、子どもたちの発達のアセスメント、発達スケールなどで評価を行い支援に活かしていきたいと思えます。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス がじゅまるの森

公表日 令和 7 年 2 月 7 日

令和 7 年 1 月 31

利用児童数 日

回収数 81%

	チェック項目	回答割合				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	92%	8%			広い部屋や個室があり、その日の子どもの状況により利用できるので活動しやすいと思います。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	86%		7%	7%		職員の配置について、見学や契約時等に丁寧に説明を行うよう努めています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	84%	16%				特性のある児童に合わせて、行動しやすいように構造化されています。建物の構造に玄関、部屋の仕切りに段差があるが移動の際に段差で踏み外しのリスクを考えて必ず見守りを実施しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%					活動に合わせて部屋を変えたり集団で活動できるスペースも確保しています。日々清潔を保つよう清掃、消毒等、徹底しています。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	86%	14%			その日の子どもの心身の状況を見て子どもに合った接し方や活動を提供して下さっていると思います。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	98%	2%				今年度から支援プログラムを公表しています。支援プログラムによって活動していきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	92%	8%				個別支援計画については丁寧に説明を行います。
	8 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	92%	8%				ガイドラインに沿って、支援内容を設定しています。契約時には丁寧に支援内容等について説明をさせていただきます。
	9 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	100%					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	100%					
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	50%	4%	2%	44%		戸外活動では、児童館や図書館、科学館などを利用しいろいろな子どもたちと関わる機会を設けています。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧に説明がありましたか。	100%					
	13 「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	98%			2%		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	30%	2%	2%	66%	連絡帳やLINEを通じ、どうしたらよいのかサポートして下さり助かっていま	少しずつ保護者の方が繋がる機会を増やしていきたいと検討しています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	98%	2%				面談や送迎時、連絡帳に記載するなどしてお伝えをしています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	98%		2%		子どもの心身の状況が変わった時などは様子を伝えあうことができています。	送迎時、面談時等を活用し子育ての悩みなどをお聞きし、助言を行うように努めています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	98%	2%				
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0%	23%	2%	75%		今後、保護者交流会や家族での交流ができる場を増やしていきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	98%	2%				保護者からの相談については常に体制を整え、迅速に対応できるよう今後も努めていきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	96%	2%	2%			自己評価については事業所および本部のホームページにて公表しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	98%			2%		個人情報の取り扱いには今後も厳重に注意を払っていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	73%	2%	2%	23%		非常災害時、感染症等の説明は契約時に行っていますが、各対応マニュアルについては今後保護者に配布して行く予定です。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	52%	2%		46%		定期的な避難訓練、設備点検を行っております。訓練を実施した日には連絡帳に記載しております。今後も継続して訓練を行ってまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	96%	2%		2%		安全計画を作成し、安全に配慮した支援を行っています。契約時や面談時に丁寧に説明を行ってまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	98%	2%				事故発生時などにはマニュアルに沿って対応し、保護者への状況報告を速やかに行うよう努めていきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	98%	2%				安心して過ごせる事業所を今後も目指してまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	98%	2%				子どもたちが元気に楽しい居場所になるように活動プログラムを工夫し、保護者へもお伝えしていけるよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	98%	2%			利用後、どのような活動をしたか教えてくださり自分で作った作品を嬉しそうに見せてくれています。好きな動物ともふれあえ楽しめているようで良かったです。	子どもたちの成長にとってよりよい支援ができるよう今後も努めてまいります。

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス がじゅまるの森				公表日	令和 7 年 2 月 7 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	個別指導ができる訓練室があり小、大集団でトレーニングできるスペースも確保しています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	人員基準を遵守し、日々配置しています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	38%	62%	特性のある児童に合わせて、行動しやすいように構造化されています。建物の構造に玄関、部屋の仕切りに段差があるが移動の際に段差で踏み外しのリスクを考えて必ず見守りを実施しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	サービス終了時には、床、テーブル、ドア等の消毒等を行うなど、衛生面に気を付けています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	必要に応じて、個別の部屋はいつでも利用できます。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	支援等、日々を振り返り職員全員で療育内容や結果を考え話し合いができています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	評価表を活用し、保護者等の意向を把握し、業務改善に努めています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	昼礼や終礼時には職員間の意見等を把握する時間を設けており、全員で話し合い業務改善に努めています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	50%	50%	第三者評価は行ってないが、母体である法人の業務監査部で評価を行っています。	第三者による外部評価は、今後検討していきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	加西市主催等の研修や外部研修、事業所内研修を行い参加の機会を設け、費用負担を行っています。		
適切な+	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	職員全員で話し合いを何度も設け作成し、公表しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成しているか。	100%	0%	個々にアセスメントを適切に行い、ニーズや課題を分析し職員全員で担当者会議を開き作成しています。		
	13	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	ニーズや課題を職員間で話し合い、検討し計画を作成しています。		
	14	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	支援計画の内容を共有し、支援計画に沿った療育を行っています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	さまざまなアセスメントツールを用いて子どもの状況を把握し、保護者と情報共有を行い支援をしています。		
	16	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のならい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	本人支援は5領域に沿って設定しています。家族と共に発達段階を踏まえた困りごと等を一緒に検討しています。児童が所属している学校や利用している福祉サービス、医療機関、地域等とも連携を行い、情報を共有し支援内容を設定しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	児童指導員や保育士等の経験や様々な目線から活動内容については職員全員で話し合い立案しています。		

又 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	5領域に沿って様々な活動を行うようプログラムを組んでいます。長期休暇には戸外活動等のプログラムを組むなど工夫しています。	児童の発達段階に合わせてプログラムを考えています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	個別課題のみではなく、小集団を取り入れた社会性を養う支援を組み合わせています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	必ず打ち合わせをし、課題内容を明確にし、役割分担を行っています。また、日ごとの担当を決め、支援に偏りの出ないように工夫しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	支援後は必ず、課題に対する取り組み方、達成度など気づいた部分等を必ず記録し共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	支援会議を行い、課題が適切かどうかも検討しています。話し合いの内容を記録し、今後の支援に活用しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	定期的実施し、支援計画については職員全員でケース会議を行い、見直しを行っています。	
	24	<b>【放デイのみ】</b> 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	100%	0%	自立支援、日常生活の充実のための活動、また創作活動、地域交流の機会を設けています。余暇の提供も行っています。	
25	<b>【放デイのみ】</b> こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	児童の特性に合わせて支援を考え、児童本人が選択できるようにしています。言語で伝えることが難しい児童には視覚支援等を活用しながら自己決定する力を身につける支援を行っています。		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	相談支援事業所とは密に連携をとり行っています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	加西市の連絡協議会に出席し、連携して支援を行う体制を整えています。教育機関等については、送迎時に情報共有を行うこともあります。	医療的ケアが必要な子どもの利用がないため、該当しないが、利用がある場合は連携支援を行っています。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	46%	54%	加西市事業所連絡会に入会しており、事業所との交流で他事業者の研修に参加し支援内容などを学習しています。	
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	46%	54%	加西市の他事業所、放課後等デイサービスと連携し、児童館や地域の中での活動を行っています。	
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	発達の状況や課題について、日々共有できるように連絡帳に記入し送迎時にも共有できるように話をしています。必要な場合には保護者に来所してもらい状況を確認してもらっています。	
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0%	100%		現在行っていませんが今後検討していきます。
	32	<b>【児発事業所・児発センターのみ】</b> 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%		
	33	<b>【児発事業所・児発センターのみ】</b> 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%		
34	<b>【児発センターのみ】</b> 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。	0%	0%			
35	<b>【児発センターのみ】</b> 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	0%	0%			
36	<b>【児発センターのみ】</b> (自立支援)協議会・こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0%	0%			

	37	【放デイのみ】学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	学校との情報共有、オープンスクール参観等、随時情報共有をしています。送迎時の対応、調整も随時行っています。	
	38	【放デイのみ】就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%	0%	必要に応じて各支援機関と情報共有を行っています。	
	39	【放デイのみ】学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0%	100%		該当する利用者がまだいないため実施していませんが、今後は卒業後の意向をお聞きし、支援サービスの内容等の情報提供を行っていききたいと思います。
	40	【放デイのみ】（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	100%	0%	加西市子ども連絡協議会には毎回参加しています。	今後は自立支援協議会へも参加予定です。
保護者への説明等	41	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	契約締結時に運営規定、重要事項説明書、代理受領、負担額などについて丁寧に説明を行っています。	
	42	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	面談等で子どもや保護者の意向を確認したうえで支援計画の作成を行っています。	
	43	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	支援計画の内容を説明し、具体的な支援内容等もお伝えしながら同意を得ています。	
	44	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	子育ての不安や悩み事を相談される保護者が多く、必要な助言を行い、その都度適切な支援を行っています。	
	45	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7%	73%	保護者会は開催できていませんが今後検討していきます。	今後は連携を深めていけるような開催を目標とします。
	46	こどもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	苦情があった場合、説明、面談を迅速かつ適切におこなっています。	
	47	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	定期的にSNS等を使って保護者に情報を発信しています。	
	48	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	個人情報を記載した書類は必ず鍵のできる書庫に保管し、施錠確認を徹底して行っています。職員には個人情報保護に対する誓約書を提出してもらっています。	
	49	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	コミュニケーション方法を言語だけでなく、視覚支援や他のツールも使用して行っています。	
	50	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	100%	0%	地域の方が施設見学を希望される場合はお受けしたり、フリーマーケットを行うなど地域との関わりに繋げています。	
非常時等の対応	51	【放デイのみ】家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	子育ての不安や悩み事を相談される保護者が多く、必要な助言を行い、その都度適切に支援を行っています。	
	52	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	各マニュアルを定期的に研修で使用し、確認を行っています。また発生を想定した訓練も実施しています。	
	53	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	BCP計画を作成、避難訓練については定期的に行っています。	
	54	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	利用開始前および半年ごとの面談等で児童の状況を確認しています。状況に応じて、いつでも相談できるようにしています。	
	55	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%		医師の指示書が必要な児童の利用が現状ありませんが、利用時には対応していきます。
	56	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	安全計画を作成しています。年間計画を設定し、研修や訓練に加えて備品の確認なども行っています。	

対応	57	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	安全計画については、契約時に説明を行っております。	定期的に保護者へ取り組み内容について報告してまいります。
	58	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	記録を必ず行い、ミーティングで共有しています。記録をファイリングしいつでも職員が目を通せるようにしています。	ヒヤリハット等については今後も情報共有をし、再発防止に努めてまいります。
	59	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	事業所研修と法人研修を必ず行っています。	地域主催の外部研修に参加し、他事業所と連携を図り情報交換などを行っています。
	60	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	事業所内研修や法人研修を必ず行っています。支援計画にも記載をしています。	地域主催の外部研修に参加し、他事業所と連携を図り情報交換などを行っています。